

毎月2回1日・15日発行

広報

くしま

11

November.2012
No.922



special feature



特集1 「福島」の名がつかない縁そして絆

特集2 よかむん味だより～冬の便～

特集3 結婚50周年おめでとうございます

宮崎県を襲った

口蹄疫発生と

新燃岳の噴火。

全国から寄せられた

多くの支援に勇気、

そして

立ち上がる力を

与えてもらいました。

ありがとう。

東日本大震災という

未曾有の災害が

起こった今、

宮崎県民として

わたしたち

串間市民に

何ができるのか。

感謝の気持ち、

復興の姿を表そう。

こうして生まれた

『音楽で紡ぐ

”絆“創造事業』。

『福島』という名前が

2つのまちに新たな交流と

絆を芽生えさせた。

がんばろう。

ともに。

ともに。



『福島』の名が つな いた縁—そして絆

10月12日から14日までの3日間、福島県立福島高校の合唱部員30人（顧問を含む）が串間市を訪れました。そして同じ『福島』の名前を持つ、串間市の福島高校の生徒と交流。市民秋まつり文化祭ではその美しい合唱で聴衆を魅了し、串間白ばらホールとの共演も果たしました。東日本大震災支援の一環として取り組んだ『音楽で紡ぐ”絆“創造事業』。企画・運営を担った東北支援・交流くしま実行委員会会長の金川敏洋さんに話を聞きました。

ひとつになった思い
福島高校のPTA会長を務めていることもあり、かねてから『福島市の福島高校と交流を持ちたい』と考えていました。そのころ、市でも同じ思いを温めていました。口蹄疫発生や新燃岳噴火など、かつての災害支援のお礼にと県の「みやざき感謝プロジェクト」を活用し、東北支援をしたいと考えていたようです。そんな両者の思いがひとつになり、今回の事業が生まれました。

『遠』が『縁』に
今回の事業では、市や民間の各種団体、高校などで実行委員会を結成。皆が『何か支援したい』と強い思いを持っていたのでそれぞれが主体性を持って行動し、素晴らしい協働ができました。この瞬間に立ち会えたことに感謝しています。

こんな感動的な場面もありました。最終日、サプライズで地元福島高校の全生徒が沿道に並び、福島の生徒を乗せたバスを見送ったのです。このとき、重要な学校行事の最中でしたが、校長先生の判断で見送りを敢行。約300名近い生徒の列は圧巻で、見る者の胸を熱くしました。

福島市のある生徒はこう話してくれました。「串間で最も感動したのは、関係してくれた皆さんの温かい気持ちです。その気持ちがいかに良かった」と。深く心に響きました。串間と福島。今回が交流の始まりです。人の行き来はもちろん、地場製品の流通での交流も図っていかたいですね。遠くても『福島』という名前が結ばれた両市の縁。この縁を大切にこれからも『縁距離交流』をしていきたいと思っています。



東北支援・交流くしま
実行委員会会長
金川敏洋さん

都井岬セット

串間市の旬の食材を豊富に詰め合わせました。食卓が明るく、笑顔で包まれるセットです。

お茶 西谷園、川島茶園、葉香園
 南の香り(サキヒカリ) 松田農産
 ごぼう巻 内野蒲鉾店
 甘藷 (株)串間青果地方卸売市場
 ちりめん 猪塚水産
 地鶏炭火焼 権代ファーム
 夢の塩 (有)大田商店
 マリーの万能ごまだれ たいき食品
 けせん団子 ミドリヤ菓子舗
 大納言しぐれ 山下製菓堂



幸島セット

串間市の個性豊かなものを詰め合わせました。今、話題の食材から懐かしい食材が一度に味わえるセットです。

お茶 西谷園、川島茶園、葉香園
 もち米 江藤米穀店
 中巻かまぼこ マルケイ川畑蒲鉾店
 甘藷 (株)串間青果地方卸売市場
 グァバドリンク 宮崎果汁(株)
 鶏・炭火焼 (有)クシマフーズ
 醤油こうじ (株)松尾醸造場
 かつおみそ まるき商店
 あくまき 江藤米穀店
 おいもちゃん 玉味製菓(有)



黄金の瀬セット

地元の海産物を中心に詰め合わせました。お魚・お肉両方好きな方にはたまらないセットです。

お茶 西谷園、川島茶園、葉香園
 天ぶら用味付すり身 マルケイ川畑蒲鉾店・内野蒲鉾店
 イカミリン (有)内野水産
 トビウオ開き (有)内野水産
 粒うにあわび漬 (有)磯田物産
 あんなん餃子 餃子専門店あんなん
 手羽ギョーザ (有)クシマフーズ
 チーズ饅頭 玉味製菓(有)
 寿甘藷のスイートポテトのシュークリーム (有)はとや



◎料金=1セット5,500円(税・送料込み)

◎注文方法=商工会議所、市役所(商工観光スポーツランド推進課)、各支所、「岬の駅」都井岬、チャレンジくしまアンテナショップ宮崎に備え付けてある注文書に必要事項をご記入の上、お持ちいただくファックスにてお申込みください。

◎申込締切=11月30日(金)

◎発送日=12月7日(金)

申込・問い合わせ先

〒888-0001 宮崎県串間市大字西方5657
 串間商工会議所内串間市地場産業振興対策協議会
 TEL・FAX 0987(72)0506

串間の特産品

「よかむん味だより〜冬の便〜」
 大好評受付中。



「黄金の瀬セット」天ぶら用味付すり身

ふれあいを大切に
 あなたから

串間の
よかむん
 を
 お届けします。

(いいもの)

今年冬の恒例の「串間のよかむん味だより・冬の便」の申し込み受付を始めました。

ふるさと「南国・串間」の香りを目いっぱい詰め込んだ「味だより」。遠く離れたあなたの方にお届けして、つながりを大切にしませんか。今冬のセットは、3つのタイプをご用意。贈るあの方の顔を思い浮かべながら、お好みのセットをお選びください。

味だよりは、全国どちらへ送っても送料込みの1箱5,500円(税込)です。お得なセットで贈り物に最適です。

お歳暮に、お礼代わりに、そして季節のお便りに、どうぞ幅広くご利用ください。



▲申間市金婚記念祝賀会

結 婚50年の節目「金婚」を祝う
 金婚記念祝賀会が10月12日、申間市文化会館で開かれました。
 今年、市内で金婚を迎えられたご夫婦は58組。祝賀会にはそのうち45組が出席し、それぞれの夫婦円満を喜び合いました。
 会では野辺修光市長が「次は結婚75周年のダイヤモンド婚への出発点として、健康で潤いある日々となるようお祈りします」とお祝いの言葉を述べ、表彰状と記念品を贈りました。
 喜びも悲しみも、良いときも悪いときも、夫婦ともに分かち合ってきた50年。金婚を迎えられた皆さん、これからもますます夫婦円満でお元氣にお過ごしください。

The 50th anniversary congratulation!



45組のご夫婦が参加されました。

金婚

おめでとう ございます。

結婚50年の節目「金婚」。
 申間市では、今年58組のご夫婦が金婚を迎えられました。

まちの話題
プラス

無病息災と五穀豊穡の伝統のまつり『もぐらもち』

10月5日、大東地区・広野で『もぐらもち』がありました。『もぐらもち』は無病息災と五穀豊穡を祈願する祭りで、各家庭では月見の祝い座に数々のお供え物や料理を並べては見学に来た人などを温かくもてなします。今年もメゴスリたちが家々を訪問し、盛大に無礼講を働きました。メゴスリをはやし立てる子どもたちの「もぐらもちや、どんどこせ」のかけ声が威勢良く響く中、秋の夜は賑やかにふけていきました。



メゴスリに抱かれ泣く赤ちゃん



My Town Topics

まちの話題

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

Scene 6

地域づくりに生かします



10月20日から21日にかけて、串間市人材育成推進協議会主催の視察研修がありました。串間市青年団体連合会に属する団体と一般からの参加者で、鹿児島県の「かごまふるさと屋台村」や「桜島ビジターセンター」、「九州電力山川発電所」などを訪問。参加者は担当者や経営者の話を聞きながら、実際にツアーを体験するなどして、今後の活動の参考にしていました。



INTERVIEW

今後に役立つ

市木地区・上石波
渡邊尚さん

すごく勉強になる研修でした。特に桜島での研修が参考になりました。そこにしかないものを見つけて、地域活性化に活かす。それを「商品」として提供していることは素晴らしいと思いました。今後自分の地域に活かしていきたいです。

Scene 5

地域力で開催、市木柱松



10月7日、市木地区伝統の火祭りがありました。市木小学校児童による『子供柱松』で開幕。同保育園児による『松の下笹踊り』や、高畑山航空自衛隊によるひょっとこ踊りも華を添えました。高さ約20mの柱松は地元の男たちが人力で立ち上げます。男たちが投げた松明は見事なアーチを描き、約10分後には頂上の籠に点火。会場は大いに盛り上がりしていました。



INTERVIEW

投げ方が大変

市木小3年
大下桃華さん

1年生のときから毎年『子供柱松』に出ています。ボール（手松）を投げるのはむずかしいので、友だちとたくさん練習をしました。今年も入れることはできなかったけど、すごく楽しかったです。来年は入れられるように、がんばります。

Scene 4

串間の安全を誓いました



10月6日、文化会館で第9回串間市地域安全・交通安全市民大会が開かれました。「みんなでつくる安全で住みよいふるさと串間」「交通安全ゆずる優しさ待つゆとり」をスローガンに、長年尽力されてきた方々への表彰や串間警察署からの総括も行われ、交通安全への意識を高めました。宮崎県警察音楽隊による演奏や抽選会もあり会場は大いに盛り上がりしました。



INTERVIEW

あいさつ大事

福島地区・鹿谷
木島克己さん

受賞できたのは地区の皆さんのご協力のおかげです。毎週1回はパトロールを行っています。最近は地域の『絆』が薄くなってきていると感じます。地域のつながりは、あいさつが基本。これからも地域の安全のために尽力していきたいです。

Scene 3

野菜づくりの知識を学ぶ



10月6日、串間市人材育成推進協議会（奥村善朗理事長）が主催する野菜づくり教室が開かれました。農協などに勤務経験のある理事長が自ら講師を担当。昨年からの定期的開催しています。今回は25名が参加し、野菜の分類や土の相性などを勉強。具体的な世話の仕方を積極的に質問していました。その後、近くの畑に移動。教わりながらダイコンの種をまきました。



INTERVIEW

日々勉強です

大東地区・大平
遠山ひろみさん

昨年串間に移住してきました。野菜づくりは全くの素人でしたが、先生のおかげでキュウリやナスなどたくさんの野菜を作ることができました。今では家の前が畑になっています。野菜づくりは勉強の日々です。これからも頑張りたいです。

Scene 2

笑って元気になりました



10月1日、大分県観光特使である矢野大和さんの講演会が、幸島ドライブインと総合保健福祉センターでありました。それぞれ、NPO法人レインボーツリーとくしま市民活動交流センター「バナップ」が主催。矢野さんの「口演」の多くは「笑って元気」がテーマです。身振り手振りを使った軽妙な話しぶりに、会場は元気な笑い声と笑顔でいっぱいになりました。



INTERVIEW

心から元気に

市木地区
安部サチ子さん
平塚民子さん
八代律子さん

大笑いしました。笑うことは沈んでいた心を元気にするので、とても楽しかったです。人との話し方、接し方ひとつでも印象が違うということが勉強になりました。また来てくださるときは、知り合いも誘って、一緒に大笑いに来たいですね。

Scene 1

御崎馬と人間の知恵比べ



9月29日、都井岬で伝統の『馬追い』がありました。都井御崎牧組合や宮崎大学、市や中山間盛り上げ隊などから約80人が参加。年に1回、ダニ駆除などのために行われています。台風接近による雨と霧で視界が悪い中での作業は人間と馬の群れとの知恵比べ。参加者は竹の棒で馬を追い立て、列を作り包囲。85頭のうち58頭を2カ所の柵の中に収容しました。



INTERVIEW

貴重な体験に

中山間盛り上げ隊
吉元まゆみさん

普段行けない場所まで、馬を探しに行きました。まるで日本ではないような風景に感動しましたね。馬と対峙したときは少し怖かったです。でもちゃんと人間を避けていったので、馬は賢い動物だと感じました。来年もぜひ参加したいです。

【お詫びと訂正】 先月号の当ページで紹介した『堀透君』は『堀祐樹君』の間違いでした。お詫びして訂正いたします。

高齢者虐待を防ぎましょう

「児童虐待」や「障がい者虐待」、「ドメスティックバイオレンス(DV)＝配偶者からの暴力」と同様、高齢者に対する虐待も全国的に大きな問題となっています。平成18年4月1日から「高齢者虐待防止法(高齢者の養護者に対する支援等に関する法律)」が施行されました。



●高齢者虐待とは

身体的虐待	たたく つねる 殴る ベッドに縛り付ける 意図的に薬を過剰に与える
介護・世話の放棄・放任(ネグレクト)	水分、食事を十分に与えず、脱水状態や栄養失調の状態にする 劣悪な環境で生活させる
心理的虐待	怒鳴る ののしる 子ども扱いする 無視する
性的虐待	わいせつな行為を強要する 排泄の失敗などに対して、懲罰的な対応をする
経済的虐待	本人のお金を渡さない、使わせない 本人の年金や財産を無断で使用したり処分する

●高齢者虐待に気づいたら

高齢者虐待は、虐待をしている人にもされている人にも自覚がない場合があります。大きな問題が発生する前に支援するためには、地域住民の皆さんからの情報提供が不可欠です。下記のような事例に気づいた場合には、ぜひご連絡ください。

チェック欄

1. 暴力を受けている、怒鳴られる、年金を取られるなどと訴えている
2. あざや傷があるのに理由を聞いてもはっきりしない
3. 家族が介護でとても疲れていたり、高齢者の悪口を言っている
4. 介護や病気について相談する人がいないようだ
5. 一人暮らしや高齢夫婦世帯で、最近、姿を見かけなくなった
6. 高齢者を訪ねると家族に嫌がられたり、会わせてもらえない
7. 昼間でも雨戸がしまっている
8. 家の周囲にゴミが放置されたり、異臭がする
9. 郵便受けが新聞や手紙で一杯になっている
10. 家から怒鳴り声や泣き声が聞こえたり、大きな物音がする
11. 暑い日や寒い日、雨の日なのに高齢者が長時間外にいる
12. 高齢者が道路に座り込んだり、はいかいしていることがある
13. 介護が必要なのに、サービスを利用している様子がない
14. 高齢者の服が汚れていたり、お風呂に入っている様子がない
15. 最近、セールスや営業の車が来るようになった
16. 家族がいるのに、いつもコンビニなどで一人分のお弁当を買っている

『気づき』からはじめる第一歩

●問い合わせ先

- ・串間市地域包括支援センター ☎72-0023 (月～金、午前8時半～午後5時15分) ※夜間および休日、祝日を除く
- ・串間市役所 ☎72-1111 (夜間、休日、祝日)

■子育て支援

『虐待』には、どのような虐待があり、その結果どのような事になる恐れがあるのでしょうか

- ① 身体的虐待：後遺症を残したり、死に至ることも。
- ② 心理的虐待：子どもの心に不安やおびえなどを引き起こします。
- ③ ネグレクト(育児放棄・怠慢)：発育・発達が遅れたり、栄養失調や脱水症状などから死に至ることも。
- ④ 性的虐待：異性への嫌悪感を植えつけるなど、子どもの心身に大きな傷を残します。

これって『しつけ』？ それとも『虐待』？

- ◆ 体罰の正当化
- ◆ 言葉の暴力
- ◆ 子どもの年齢にあわない無理な要求

*保護者にとっては『しつけ』のつもりでも、子どもにとって有害ならば『虐待』になります。虐待はどのような理由であつても、正当化されるものではありません。

↳保護者の方へ
子育てのストレスがときに子ども

子育てを楽しむヒント

- ① まわりの人に上手に頼ろう
- ② 子育て仲間をつくろう
- ③ 子どもの成長は十人十色、育児を頑張り過ぎないで
- ④ ときには、子どもと離れる時間をつくろう
- ⑤ 地域の子育て支援センターなどを利用しよう

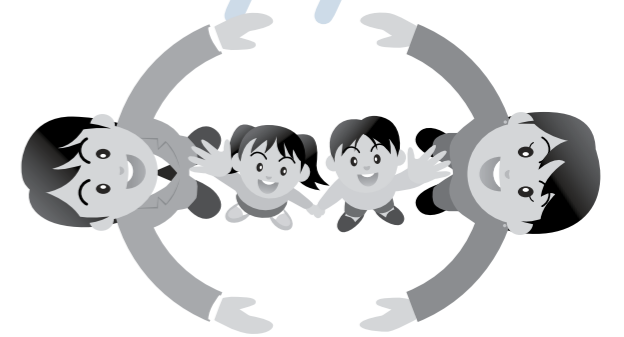
もへの虐待の引き金となってしまうこともあります。子育てに悩んだときは、ひとりで抱え込まず、周囲の人に相談してください。

もへの虐待の引き金となってしまうこともあります。

子育て支援情報 「みんなで守ろう子どもの未来」

12

11月は児童虐待防止推進月間です。



『相談・通告機関』
護者を救う一歩につながるのです。

- 福祉保健課子育て支援係
* 午前8時～午後10時 || 串間市総合保健福祉センター ☎72-0333
- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570-064-000
- * 午後10時～午前8時 || 串間市役所 ☎72-1111
- 都城児童相談所
* 都城児童相談所など地域の児童相談所につながります。
- 都城児童相談所 ☎0986-22-4294
- 家庭児童相談室 (市総合保健福祉センター内)
* 午前9時～午後4時 || ☎72-5783



- 市民の皆さまへ
「もしかして虐待かも?」と思つたときには、確証がなくても相談(通告)をお願いします。
- 「でも間違いだったら…」と相談をためらう方も多いと思いますが、通告を受けた後虐待と決めつけずに慎重に調査をしますし、通告者を知らせることはありません。
- むしろ手遅れになる前に、ためらわずに通告することが子どもの未来を守り、悩み苦しんでいる保護者を救う一歩につながるのです。
- 問い合わせ先 || 福祉保健課子育て支援係 ☎72-0333 (内線502)

「小さくて効率的な自治体」 の実現に向けて



行政改革の推進は開かれた地方分権社会の構築を目指すため、市民と行政が協働して最少の経費で最大の効果を生み出すまちづくりを進めていくことが求められています。

また、人口の減少、少子・高齢化の進行、社会経済環境の急激な変化に加え、地域主権改革や公務員制度改革など本市を取り巻く環境は大きく変化しており、財政事情が極めて厳しい中において、簡素で効率的・効果的な行政運営が求められています。

串間市自立推進行政改革プラン実施計画書の7つの基本項目ごとに、平成23年度に実施した行政改革の主な取り組み状況をお知らせします。

平成23年度「行政改革」の主な取り組み状況

実施項目	取り組み状況
(1) 職員の意識改革と資質の向上	
・市民の視点に立った行政サービスの実施	地方公共団体を取り巻く環境は近年急激に変化しており、これに的確に対応するための新たな人材育成の方策に取り組む必要があります。 こうした状況に対応できる人材を育成するため、本市が求める職員像およびその要件を明らかにするとともに、その実現とそのため必要な能力開発への取り組みを総合的視点から定めた人材育成基本方針改訂版を策定しました。
・ゼロ予算事業の推進	各課から提案されたゼロ予算事業に取り組みました。 (主なゼロ予算事業の取り組み) ・月に2回、職員が自治会に行政連絡文書を配達しました。(効果額: 946千円) ・職員による市役所敷地内などの清掃に取り組みました。 ・市役所に設置しているAEDの無料貸し出しを行いました(4件) ・電気代の削減や急激な温度変化による体調不良などを防ぐため、夏は軽装、冬は一枚羽織る、膝掛けをつかうなどして、暖・冷房を作動させる時間を短くしていく、クールビズ・ウォームビズ徹底運動に取り組みました。
(2) 市民との協働による市政の確立	
・NPOやボランティア団体との協働	・くしま市民活動交流センター準備室を設置し、市民向け協働研修会(90名参加)や市民活動相談事業(5団体)、NPO設立支援(2団体認証)を実施しました。 ・協働商談会を2回実施し、行政の事務事業を洗い出し、市民団体へ協働事業として31事業を提案しました。
・災害時要援護者避難支援	社会福祉協議会において「地域支え合い体制づくり事業」を活用して、「串間市要援護者支援システム」を導入。 万一の災害時に災害時要援護者の避難がスムーズに行えるよう、高齢者や障がい者などの災害弱者のデータをシステムに入力、災害時要援護者のデータを一元管理できるようになりました。

(3) 時代に即応した行政組織機構の整備	
・組織機構の見直し	時代に即応した組織づくりを行うため、組織改編を行いました。 ・福島高等学校存続や中学校の学校再編など重要課題への対応について、専念して取り組む体制づくりが必要であることから、教育委員会事務局を学校政策課と生涯学習課に分離 ・スポーツ振興や生涯学習の推進、指定管理者導入施設への指導監督など取組強化を図るため、生涯学習係をスポーツ振興係と生涯学習係に分離 ・串間駅西部土地区画整理事業について、専念して取り組む体制づくりが必要であることから、都市計画管理係を都市計画係と管理係に分離
(4) 自主性の高い財政運営の確保	
・経常経費の見直し	当初予算編成時に、各課等における全体の範囲内における一般財源を基準とした範囲額において、前年度当初予算額の範囲内としました。施設の燃料費、扶助費など増額となりましたが、補助費や施設補修に係る経費などの減額により、対前年度で40,000千円の減(1.3%の減)となっています。
・負担金・補助金の見直し	市単独による各種運営補助金および事業補助金について、前年度当初予算額の範囲内としました。 ・廃止 4件 ▲348千円 ・継続 8件 ▲12,997千円
・未利用財産の売り払い	未利用財産の売り払いについては、HPや紙面による情報発信を行い、未利用財産の処分を進め、維持管理費の縮減、財源確保を図りました。 ・土地 11件 31,172,918円 ・建物 2件 3,026,200円 ・物品 1件 10,000円 合計34,209,118円
・行政評価の充実	成果指標を取り入れた評価シートなどにより、事務事業評価の充実に取り組みました。 ●対象事業 266事業 うち継続する事業 151事業 新規事業 52事業 完了・その他 63事業 継続事業(151事業)・新規事業(52事業)のうち、採択した事業は192事業、不採択事業7事業、保留事業4事業となっています。
・未収金の徴収体制の確立	未収金を収縮し、税負担などの公平性と自主財源の確保を図るため、市税等収入金の収納率向上に努めました。 (平成23年度収納率等) ・市 税……………現年度 96.94%……………過年度 22.25% ・国民健康保険税……………現年度 92.87%……………過年度 22.04% ・介護保険料……………現年度 98.93%……………過年度 20.77% ・後期高齢者医療保険料……………現年度 99.36%……………過年度 36.21% ・保育料……………現年度 97.18%……………過年度 17.20% ・市営住宅使用料……………現年度 97.69%……………過年度 11.17% ・下水道負担金……………現年度 95.75%……………過年度 17.45% ・下水道使用料……………現年度 99.04%……………過年度 58.65% ・水道料(上水)(※1)……………現年度 91.32%(※2) 過年度 93.96% ・水道料(簡水)……………現年度 99.35%……………過年度 84.03% ・診療費患者負担金(※1)……………現年度 93.54%……………過年度 49.03% ※1 公営企業会計である水道料(上水)および診療費患者負担金については平成24年3月31日現在、その他については出納整理期間の関係で、平成24年5月31日現在の収納率となっています。 ※2 水道料(上水)現年度については3月分水道料の納入期限が4月10日であるため、当該収入が一部含まれておりません。
(5) 事務事業の整理合理化及び業務執行方式の見直し	
・選挙開票事務の迅速化	開被台の工夫、職員への研修などを行い、開票事務の時間短縮、経費削減を図りました。 ・宮崎県議会議員選挙(30分短縮)・串間市議会議員選挙(30分短縮) ・農業委員会委員選挙(30分短縮)
(6) 定員管理の適正化および給与等の見直し	
・定員管理の適正化	定員管理計画を作成し、平成25年度までに22人の削減を目指します。 退職者の不補充、民間委託などを推進し、組織機構の見直しと併せて定員削減に取り組んできました。平成19年4月の職員数が394名でありましたが、平成23年4月現在において373人となっており、21名の減となっています。
(7) 情報化の推進	
・職員の情報通信技術活用能力の向上	効率的な事務執行が行えるよう、事務の標準化と事務フローの見直しを行い、個別稼働システム(医療費助成、健康管理、児童扶養手当、生活保護)を統合するなど、基幹系システムの更新を行いました。(平成24年4月から本格稼働)

平成24年第6回串間市議会(9月定例会)

9月3日から9月24日までの日程で開催された平成24年第6回串間市議会(9月定例会)の審議結果を下記のとおりお知らせいたします。

◎平成24年第6回串間市議会(9月定例会) 審議結果一覧

	議案番号	件 名	採決結果	議決日
市	報告第 3 号	平成23年度串間市健全化判断比率の報告について	終 了	9月18日
	報告第 4 号	平成23年度串間市資金不足比率の報告について	終 了	9月18日
	認定第 1 号	平成23年度串間市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 2 号	平成23年度串間市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 3 号	平成23年度串間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 4 号	平成23年度串間市市民病院事業決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 5 号	平成23年度串間市簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 6 号	平成23年度串間市水道事業決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 7 号	平成23年度串間市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 8 号	平成23年度串間市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 9 号	平成23年度串間市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 10 号	平成23年度串間市物品特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 11 号	平成23年度串間市介護保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 12 号	平成23年度串間市介護保険特別会計(サービス事業勘定)歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	認定第 13 号	平成23年度串間市市木診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	9月18日
	議案第 65 号	平成24年度串間市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	9月24日
	議案第 66 号	平成24年度串間市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	原案可決	9月24日
	議案第 67 号	平成24年度串間市市民病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	9月24日
	議案第 68 号	平成24年度串間市簡易水道特別会計補正予算(第2号)	原案可決	9月24日
	議案第 69 号	平成24年度串間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	9月24日
議案第 70 号	平成24年度串間市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	9月24日	
議案第 71 号	平成24年度串間市介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	原案可決	9月24日	
議案第 72 号	平成24年度串間市介護保険特別会計(サービス事業勘定)補正予算(第1号)	原案可決	9月24日	
議案第 73 号	平成24年度串間市市木診療所特別会計補正予算(第2号)	原案可決	9月24日	
議案第 74 号	串間市災害対策本部条例の一部を改正する条例	原案可決	9月24日	
議案第 75 号	串間市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決	9月24日	
議案第 76 号	串間市障害者施策推進協議会条例の一部を改正する条例	原案可決	9月24日	
議案第 77 号	平成23年度串間市水道事業の資本金の額の減少について	原案可決	9月24日	
議案第 78 号	串間市過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決	9月24日	
議案第 79 号	宮崎県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決	9月24日	
議案第 80 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	原案同意	9月24日	
議案第 81 号	教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	9月24日	
議案第 82 号	教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	原案同意	9月24日	
陳情	陳情第 5 号	串間温泉いこいの里灯油納入に関する陳情	不 採 択	9月24日

Health Knowledge 健康マメちしき

それって常識？非常識？

串間市民の皆さん、こんにちは。早いもので串間市民病院に赴任して三年目になりました。早川です。おかげさまで皆さんに顔と名前を覚えていただけていることを実感することも多くなりました。今後ともよろしくお願いたします。

さて、医療の世界では「昔は常識とされていたことが、現在では非常識」ということが多々あります。そこで今回は皆さんにとってなじみの深い事例を例にして、最近の考え方の変化を紹介したいと思います。

まだ議論の余地がある内容もありますので、参考までに「一読いただければ幸いです。」

カゼをひいたひ…

カゼをひいて高熱が出たとき「温かくして、汗をいっばいかけば熱は下がる」「熱が下がるまでお風呂は入っちゃダメ」と言われ、おでこに冷たいタオルをのせて治療をした」という経験は、だれしもあるのではないのでしょうか？

私も幼少のころからそう言われて育ってきましたが、最近では「寒気が和らぐ程度に体を温めるべきで、大量に汗をかくのは体力を消耗し脱水症につながる」と言われています。また、長湯をしないこと・湯冷めしないことに注意すれば、

お風呂に入ったリシャワーを浴びたりするべきであり、何日もお風呂に入らない方が衛生上よくないとも言われています。さらに、ごつやら、おでこを冷やす、の熱を下げる効果は乏しいようであり、首筋やわきの下、太ももの付け根を冷やす方が熱を下げるのに効果的なのです。

いずれにせよ、単なるカゼであれば数日で回復するでしょうから、症状が長引いたり、何かおかしいと感じたときは病院を受診してください。

これからインフルエンザが流行する時期でもありますので、手洗い・うがいの励行や食事や睡眠をしっかりとるなど、体調を崩さないようにする工夫も日々から継続したいものです。

消毒は毒？

以前、整形外科・深野木先生からもご紹介がありました。ここ数年で「傷の治し方」は大きく変化しました。これまで「擦り傷や切り傷には消毒液を毎日つけて、乾燥させてかさぶたを作るとよい」とされてきましたが、現在ではその考え方は完全に否定されたと言っています。思いいます。

「毎日赤チンをつけているのに、全然傷が治らん」と言って受診される方がいらっやいます。むしろ消毒液は傷にはつけるべきではなく、毎日しっかりと

シャワーやお風呂できれいに洗って、傷を乾燥させないこと」が重要になります。最近では薬局にも「ハイドロコロイド剤」という、乾燥させないばんそうこうのコーナーが設けられています。サラッやアルミホイルを活用する方法もありますので、傷をどうしたらいいかわからない場合は遠慮なく外科もしくは整形外科を受診してください。

魚の骨がのどに刺さったら、ご飯を飲み込む？

これも昔からよく聞く話なのではないでしょうか？しかし、もし魚の骨がのどに深く刺さっている場合、ご飯のような固いものを飲み込んでしまうとますます深く刺さってしまう、最悪の場合手術で取り除かなければならないこともあるのです。

なので、このような場合はまずは水をぐっぐんと飲んでみてください。魚の骨が浅く刺さっている場合なら、これで十分に骨が取れます。それでも取れない場合は、まず耳鼻科を受診してとってもらった方が安全です。くれぐれもご飯やおもちを飲み込んで骨をとろうとはしないでください。

このように医療の常識も日々変化しているのが現状です。何かわからないことや疑問があったら、遠慮なくかかりつけの先生に訪ねてみてください。

著：串間市民病院・内科
医師 早川 学

Manabu Hayakawa



[Book]

「今月の新刊」

「超・超面白くて
眠れなくなる数学」
桜井進 著



クラスと同じ誕生日の人がいる確率、車のナンバーで倍数判定、素数のワンダーランド…。数学は身近なところにひそんでいる。ページをめくる手がとまらない、とっておきの数学のななしが満載。

「ずかん百科
地図からわかる日本」
学研 著



日本のことを楽しく学べる一冊。日本列島の成り立ちや地形・気候などと動植物の関わり、農水産業や工業、商業・サービス業等のさかんな地域と自然の関わり、都市や地方の特徴・文化を、地図や写真で紹介。

「11月のテーマ展示
わたしのすすめる本
2012」



毎年秋の読書週間にあわせて図書館が刊行している「わたしのすすめる本」が今年で14冊目となりました。今年は大人がすすめる本を掲載した「特別版」も合わせて刊行します。館内等で配布しますのでぜひ手にとってご覧ください。

自宅が近所なのでよく利用しています。孝希は乗り物の本が大好きで、最近では自分で本棚から選んで読んでいます。本を読んで、色んなことを勉強してほしいですね。

福島地区・東町
城戸愛希さん・孝希くん

図書館に
来ました

岳飛伝2 (北方謙三) 殺人山脈 (梓林太郎) ラナンキュラスの微笑 (斎藤栄) ファンタズム (西澤保彦) 青い森の国 (菊地秀行) ズあんぷ! (成田良悟) オレンジ色のステッキ (赤川次郎) 水のかたち (宮本輝) アスクレピオスの愛人 (林真理子) 逆浪果つるところ (逢坂剛) ソロモンの偽証2 (宮部みゆき) 犬とハモニ

カ (江國かおり) エストニア紀行 (梨木果歩) 空より高く (重松清) 春霞ノ乱 (佐伯泰英) 八丁堀育ち (風野真知雄) 仮面の殺意 (太田蘭三) この君なくば (葉室麟) 自殺の国 (柳美里) 満月ケチャップライス (朱川湊人) 彼女の時効 (新津きよみ) さようなら、猫 (井上荒野) ホイッスル (藤岡陽子) 煽動者 (石持浅海)

■ 交流員レポート / 第9代国際交流員アレックスの日本体験記

だんだん寒くなってきましたね。わたしは実は秋が一番好きな季節です(ちなみにアメリカ人はそういう人が多いらしいです)。ちょっと涼しくなるし、紅葉が見えるようになるし、祭りがいっぱいあるし、雰囲気ですごくいいですね。アメリカでは夏休みが終わって学校の次年度が始まるわけですが、それも新鮮な感じがして少し(少しだけ!)気持ちがいいですね。秋になるとわたしの地元「近くCovered Bridge Festival」(屋根付き橋祭り)があつて、手作りの商品や食べ物やたくさん見たり買ったり食べたりできる祭りです。次に、ハロウィンがアメリカでかなり大きな祝日ですね。衣装を着てキャンディを求め人の家を訪れたりハロウィン衣装パーティーしたりお化け屋敷に行ったりしたくなります。そして11月下旬にThanksgiving(感謝祭)もあつてTurkey(シチメンチョウ)と秋の農作物の盛り合わせをたくさん食べられるから幸せになりますね。日本にはそういった祭りや祝日はあまりないと思いますが、日本の祭りも好

今月の表現
This month's expression

道理に合う
make sense

彼の説明は納得できますね。
His explanation makes sense.



きなのでいつも楽しみにしています。ちなみに特に魅力を感じるのには太鼓の演奏ですね。そういえば11月3日に行われる市民秋祭りのパレードでよさこい踊りに参加するのでぜひその光景を見にきてください。

なお、11月6日にアメリカの大統領選挙が行われるので皆さんに少しでも関心を持っていただきたいなと思います。共和党のロムニー氏が、やっぱり民主党のオバマ氏が勝つでしょうか?

さて、今月の表現はアメリカ人がよく使うもので、「なるほど」や「理解できる」というときに使います。



[Pension]

年金

社会保険料控除証明書は
年末調整・確定申告まで保管を!

国民年金保険料は所得税、住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象です。その年の1月1日〜12月31日に納付した保険料が該当します。社会保険料控除を受けるには、支払ったことを証明する書類の添付が必要です。

●11月初旬に送付 今年1月1日〜9月30日までに国民年金保険料を納付された額と、年内に納付が見込まれる額。

●平成25年2月初旬に送付 今年途中から国民年金に加入した場合など今年10月1日〜12月31日の間に今年初めて国民年金保険料を納付された方。

*家族の国民年金保険料を納付の場合、納付者本人の社会保険料控除の申告に加えることが可能です。控除証明書の照会は都城年金事務所

所へお問い合わせください。

「扶養親族等申告書」は期限までに提出しましょう!

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税および復興特別所得税の課税対象となります(障害年金・遺族年金は課税されません)。課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。この申告により、翌年の

年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。ご注意ください。なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成25年分「扶養親族等申告書」が送付される方

65歳未満は年金額が108万円以上の方、65歳以上は年金額が158万円以上の方です。

●問い合わせ先 市民生活課市民係
☎内線225・226、都城年金事務所 ☎0986-123-2571



[Info]

募集

あなたのこころの風景と
エピソードを大募集しています

NHK BSプレミアムでは現在、日本人のこころに迫る30分番組「にっぽん縦断こころ旅」を放送しています。

今回の『秋の旅』は和歌山県からスタートし、四国・中国地方を経て大分県・宮崎県・鹿児島県、そして

ゴールの沖縄県へと向かう予定です。

あなたの心にある忘れられない風景や景色にエピソードを添えてぜひ、ご紹介ください。

寄せられたお便りをもとに旅人『火野正平』が地元の人々とふれあいながら、自転車でこころの風景を訪ねます。

ふるってご応募ください。
*宮崎県内の旅は、来年1月7日(月)から1週間の放送を予定しています。

番組詳細

●タイトル につぼん縦断こころ旅 (2012 『秋の旅』)

●放送日時 9月24日(月)〜平成25年2月3日(日)

*月〜金曜 午前7時45分〜8時
*土・日曜 午前11時〜11時59分

お便りの応募はこちら

●記載内容 ①住所 ②名前 ③電話番号 ④性別 ⑤年齢 ⑥思い出の場所・風景 ⑦場所にあつわるエピソード (写真も大歓迎)

応募方法

次のいずれかでお送りください。

*番組ホームページから:
<http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/>
へアクセス

*ファックスから:
03-3465-1327へ

*お便りで:
〒150-8001 (住所不要)
NHK「こころ旅」係へ

●問い合わせ先 NHKふれあいセンター ☎0570-066-066 (ナビダイヤル)

【お詫びと訂正】 先月号の当ページでお知らせしました和田心くんの読みは「こころくん」ではなく「しんくん」の間違いでした。お詫びして訂正いたします。

お知らせのページ



市役所の代表電話 ☎0987-72-1111

お知らせ

串間市男女共同参画フォーラム

男女共同参画社会づくりの推進を目的に、男女共同参画フォーラムを開催します。

講師は福岡県男女共同参画センター「あすばる」前館長の中嶋玲子さんとNPO法人人間関係アプローチ宮崎きらきら代表の辰身信子さんです。

参加希望の方はご連絡下さい。

- ◎日時=11月17日(土)
*午前10時~午後零時50分
- ◎場所=串間市総合保健福祉センター2階 研修室
- ◎内容
 - ・第1部=基調講演
 - ・第2部=ワークショップ
- ◎入場料=無料
- ◎問い合わせ先=総合政策課協働推進係 ☎内線335

最低賃金が改正されました

宮崎県最低賃金は、本年10月26日から「時間額653円」に改正されました。最低賃金は臨時・パート・アルバイトなど県内で働くすべての労働者に適用されます。

- ◎問い合わせ先=宮崎労働局労働基準部賃金室 ☎0985-38-8836

労働保険の手続きはお済みですか

労働者(アルバイトを含む)を1人でも雇っている事業主は、労

働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。

11月は「労働保険適用促進強化期間」です。労働保険未手続きの事業主は、自主的に加入手続きをしましょう。

加入手続きは、最寄りの労働基準監督署またはハローワークへご相談下さい。

- ◎問い合わせ先=宮崎労働局 ☎0985-38-8822

お店選びはSマーク登録店で!

理容・美容店、クリーニング店、飲食店のお店選びは厚生労働大臣認可のSマーク登録店でどうぞ!!



厚生労働大臣認可

Sマークは、厚生労働大臣認可の標準営業約款に従って営業しているお店です。このSマークを店頭に表示しているお店なら「安全」「清潔」「安心」が保証され、皆さまの信頼できるお店選びの大きな目安となります。

また、万一の場合、事故賠償基準に基づいた補償が受けられます。

- ◎問い合わせ先=(財)宮崎県生活衛生営業指導センター ☎0985-25-1466

全国一斉! 「女性の人権ホットライン」強化週間

女性の人権ホットライン

宮崎地方法務局および宮崎県人権擁護委員連合会では、女性の人権問題専用の相談電話「女性の人権ホットライン」を設置しています。強化週間中は、平日の時間を延長し、土・日曜にも相談に応じます。お気軽にご相談ください。

- ◎強化週間=11月12日(月)~18日(日)
- ◎相談受付時間
*平日=午前8時半~午後7時

*土・日曜=午前10時~午後5時
◎相談対応者=人権擁護委員、法務局職員

◎問い合わせ先=女性の人権ホットライン専用電話 ☎0570-070-810

無料弁護士相談

11月17日(土)・18日(日)は、弁護士が無料面接相談に応じます。

- *10月12日より予約を開始。
- ◎予約・問い合わせ先=宮崎地方法務局人権擁護課 ☎0985-22-5124

毎月20日は「県内一斉消毒の日」です

毎月20日は畜舎などの消毒を徹底しましょう。

- ・畜舎入口への石灰散布
- ・踏み込み消毒槽の設置
- ・畜舎の消毒

飼養衛生管理基準を守っていますか?

- ①定期的な畜舎・器具の消毒・清掃の実施
 - ②畜舎出入り時の手指などの消毒
 - ③外部からの人・車両の進入制限
 - ④外部からの導入家畜の隔離
- 伝染病から家畜の命を守るのはあなた自身です。口蹄疫の教訓を生かし、日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。

- ◎問い合わせ先=農林水産課 ☎内線423

平成24年分給与所得分 年末調整事務説明会

串間市および日南市の給与等の源泉徴収義務者の方を対象に、年末調整事務の説明会を開催します。

- ◎日時=11月20日(火)
 - ・1回目=午前10時~正午
 - ・2回目=午後1時半~3時半
- *都合の良い回にご出席ください。
- ◎場所=南郷ハートフルセンター文化会館大ホール
- ◎問い合わせ先=日南税務署法人課税部門 ☎22-3674

交通事故被害者を支援します

自動車事故対策機構では交通事故被害者援護のため、次の支援を行っています。

交通遺児等育成資金の貸付

◎対象=自動車事故により死亡または重度の後遺障害が残った方の子ども(0歳~中学卒業まで)であり、保護者の生活状況が一定の要件(住民税非課税)に合致する方。

◎貸付金額=月額20,000円
*このほか、一時金155,000円(貸付開始時)、小・中学校入学時に入学支度金44,000円あり。

◎貸付期間=貸付決定の日から中学卒業の月まで。

◎利子=無利子

◎返還方法=一括または20年以内の均等割賦(月賦・半年賦・年賦)を選択。

介護料支給

◎対象者=自動車事故で脳・脊髄・胸腹部臓器を損傷、重度の後遺障がいを持ち、常時または随時の介護が必要となった方。

◎支給額(月額)

- ・常時要介護の方=58,570円~136,880円
- ・随時要介護の方=29,290円~54,000円

*詳細はお問い合わせください。

- ◎問い合わせ先=自動車事故対策機構宮崎支所 ☎0985-53-5385

募集

夜間簿記科受講生募集

簿記の基礎を学習し、経営管理能力を身につけ、日商簿記3級の受験を目指します。

- ◎期日=12月3日~平成25年3月28日 午後7時半~9時半
- *毎週月曜・木曜(祝日・年末年始は除く)

◎受講料=38,000円

*税・教材費込み(入校時納入)

◎募集人員=20名(5名以上開講)

*定員になり次第締め切ります。

◎募集締切=11月26日(月)

◎その他=講座修了後、日商簿記3級の検定受験可。

*検定料は個人負担です。

- ◎問い合わせ先=日南高等職業訓練校 ☎22-2633

平成24年度年忘れ ミニテニス交流大会参加者募集

下記のとおり、年忘れミニテニス交流大会を開催します。

◎日時=11月25日(日)

*午前8時半~正午(受付は8時)

◎会場=串間市民総合体育館

◎種目=ダブルス、個人戦

*試合は抽選により複数のグループに分け、ペアは1試合ごとに変わる方式で実施。

初心者大歓迎

初心者の参加多数時には、初心者の部を設けます(道具貸出あり)。

◎参加資格=串間市民であること

◎参加料=300円

◎申込締切=11月17日(土)

◎申込・問い合わせ先=串間市ミニテニス協会代表・河野さん ☎72-3825、串間市体育協会事務局河野さん(教育委員会事務局内) ☎内線380

イベント

第3回子どもまつり ~みんなあつまれ!~

「子どもまつりは毎年やってね」という声がいっぱい!

今年は、思う存分親子のスキンシップが図れるように、楽しい遊び・親子でつくる手づくりコーナーなど盛りだくさんです。お父さんもお母さんも子どもも、いっぱい友だちを作って楽しい思い出の日にしましょう。

- ◎日時=11月18日(日)

*時間=午前9時半~正午まで
◎場所=串間市総合保健福祉センター

*昨年と会場が異なります。ご注意ください。

◎参加料=100円(子どものみ)

*当日、お支払いください。

*参加するには『整理券』が必要です。各保育所(園)・幼稚園・福祉保健課(子育て支援係)にてお受け取りください。

◎内容

- ◎大型紙芝居・パネルシアター(10時~10時半)
- ◎赤ちゃん体操・ハイハイ競争(10時半~10時50分)
- ◎ヤクルト社・食育お話しコーナー(11時~11時半)
- ◎アンパンマンとの握手会・記念撮影(11時半~正午)
- ◎親子でつくるろう、記念に残そう足形・手形、お菓子のつかみどりコーナー(9時半~11時半)
- *この事業は健康マイレージポイント対象事業です。
- ◎問い合わせ先=親子リズム子育ての会(児玉さん) ☎72-2230

第3回串間市環境フェア開催

地球環境や串間の自然のことをもっと楽しく知ってみませんか? ぜひ、ご来場ください。

内容

- ◎環境功労者表彰
- ◎みずべ愛(環境浄化微生物)作成
- ◎環境講演会
 - ・演題=「本城干潟・世界の環境問題について」
 - ・日時=11月23日(金・祝)
- *時間=午後1時半~4時
- ◎場所=串間市総合保健福祉センター研修室
- ◎入場料=無料
- ◎問い合わせ先=市民生活課環境保全係 ☎内線254

お知らせのページに掲載を希望するかたは、希望する発行日の20日前までには情報政策係にお送りください。





このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

老後のいましめ

●百野達夫さん

家

族同士や隣近所の人たちと仲良く暮らすための処世訓なる記事があったので、さつま弁入りで披露することにした。

①年をとつたら出しゃばらず、憎まれ口に泣きごとに人の蔭口、愚痴を言わず、他人のことをよく褒めて、聞かれたら教えてあげても、知っていることでも知らんふり。

②勝つたらいかん、負けやんせ。いずれお世話になる身なり。若いもんには花もたせ、一歩さがって譲るのが円満のコツじゃつど。

③お金の欲を捨てやんせ。な

んぶカネあったとて死んだら持つていかならん。あの人よか人じゃつたなど、そんなに人から言われるよう世間や社会の人々に、生きてるうちにバラまいて…。

④というのは、それは表向き。本当はゼニを離さずに、死ぬまで金はしつかり持つておいやんせ。金さえあれば他人でも最後まで見てくれる。内緒じゃつどん本当よ。ゲートボールはいいことよ。勝ち負け忘れて元氣よく、年寄り同士仲良く、今日も感謝で暮らそうよ。

楽しく長生きをするためのコツですね。軽快なさつま弁で披露していただきました。どれも、周囲との人間関係

を良好に保つために必要なことで、とても勉強になりました。百野さんの教えのとおり、ちよつとした心配りで、みんなが笑顔になれます。そのことに1人でも多くの人が気づくことができれば、もっと優しい社会になるのでしょうか。今月号のまちな話のコーナーでインタビューさせていだいた木島さんの言葉で印象に残っているものがあります。

「人間関係はすべて、あいさつが基本。あいさつができれば、人間関係は大丈夫なんです」と言われました。最近人間関係が希薄になっていると言われています。小さなことの積み重ねが大事なのだと改めて感じました。

百野さんのおっしゃるとおり、いつも『感謝』を忘れずに生活したいものです。

幸島のボスザルの名前

●タンポポさん

の天然記念物に指定されている幸島のボスザル、ホタテが今月中旬ごろの様子が見えなくなつたこのこ

また最近ではパソコンなどの利用により情報環境の改善がなされているものの、それらの操作方法は専門的な知識や環境を必要とします。新しい技術に即応した情報交換の場としても存続させていきたいと願うものであります。

視覚障がいにおける生活上の不自由を感じておられる方がまた友だちづくりをしたい方はご一報をお待ちしております。なお市内での行事に参加される際には、事業者への登録によりガイドヘルパーによる送迎サービスをうけることも可能となります。

◎問い合わせ先

☎72-8355(住本さん)

視覚障害者福祉会からの切実なお願いです。まわりに障がいを持っている方がいらつしやる方など、ぜひお声をかけをされてみてください。

わたしのかけがえのない大切な子どもたち

●smile♡♡♡

わたしには8歳になる娘がいます。最近でこそ

ようやく育児Ⅱ育自を楽しめるようになってきたけれど、娘が生後6カ月くらいに時に自分でもどうしたらいいか、さっぱりわからない精神状態に陥りすごく苦しい時期がありました。

その理由は娘にハンデを負わせてしまったこと。逆子のまま脚から生まれたし、2カ月も早産だったせいもあり、生まれた直後は仮死状態。娘の生命力とドクターやスタッフさんたちの最善の努力で蘇生しましたが退院時に検査の結果、未熟児性の先天性難聴が判明しました。

娘は左耳がほとんど聞こえていません。幸い右耳が正常に聞こえているので生活には今のところ支障はありません。わたしは娘の7歳の誕生日に『おめでとう』と『ありがとう』と『ごめんね』を伝えました。

「お誕生日おめでとう。パパとママのところに生まれてくれて、ありがとう。左のお耳ちゃんと聞こえないまま生んでごめんね」と伝えました。すると娘はこう言いました。

「ママに早く会いたかったから早く生まれたとよ。ママのお腹せまかったから仕方ないわ」って笑顔で。「ママ、気にしなくていいよ」って言ってくれたようで、わたしの中の葛藤が一気に溶けていきました。最近、息子がわたしに「ママ、絶対死なないでね。ママ大好きだから」と寝る前に言います。

子どもって本当に『宝物』だなって思います。ふたりの子どもたちを、死ぬまで大切に育んでいこうと思います。

お母さんと娘さん。お互いを思いやる姿が目につかびます。娘さんは、お母さんに「ごめんね」と言わせたくなかったのでしょうね。そして本当に、お母さんに早く会いたかったのでしょうね。娘さんと息子さん、ふたりともsmile♡♡さんと親子になれてよかった！と心の底から思っているのではないのでしょうか。「育児は育自」。これからもお互いを大切に育んでいかれてください。

と。多分育ての親でもあつた三戸サツエさんの住む黄泉の国へと旅立つたのではないのでしょうか。

それで今度は8代目のボスはカバが昇格したとのことですね。なんとサルの名前って面白いナアと思いました。ちなみにホタテは、わたしの知る限り貝の一種だと、またカバはあの口の大きい動物だと思つと面白おかしくつて1人で大笑いしました。

101頭の群れの約60頭を率いて、優しい性格のカバがボスザルとして、これから活躍していくことを期待したいものです。

幸島のサルの名前、大変面白いですよ。歴代のボスザルの名前を京都大学野生動物研究センター幸島観察所に聞いてみました。初代から、カミナリ、セムシ、ナベ、ゲシ、ノソ、ケムシ、ホタテ、カバ、とのことです。最近、オスは動物の名前、メスは植物の名前を付けているそうです。明確な基準はなかつたのですが、その名前が似合っ

てくるのが不思議ですよ。育ての親である三戸サツエさん。宮崎県文化賞、文化功労部門の受賞が決定し、11月6日には授賞式が行われます。今ごろ、ホタテと天国でよこび合っているのではないのでしょうか。

視覚障害者福祉会からのお知らせ

●住本広光さん

わ

たしたち視覚障害者福祉会では、これまで調理体験やカラオケ大会などを通じて互いの親睦を深めるとともに、自立と社会参加を目指す活動してまいりました。ところが高齢化や社会情勢の変化に伴い、会員の減少が進み、社会的存続が難しくなってきました。

そこで本年12月まで入会希望者がいない場合、来年3月をもって解散を考えているところです。会員といたしましては、まことに残念な状態となっております。過疎化も進んでおり、同じ障がいを理解しあえるチャンスも減りつつあることと思えます。

メッセージ・写真投稿コーナー

お誕生のお祝いや、感謝の気持ちをメッセージにして贈りませんか。また、あなたが撮影した写真(人・風景・ペットなんでも可)もぜひ、お送りください。



秋の風景をばちり。写真は、都井岬の風景です。暑い夏が過ぎ、馬ものびのび草を食べていました。また、彼岸花もちらほら咲いていましたよ。秋を感じに都井岬にドライブはどうでしょうか！

●珊瑚さん

【お詫びと訂正】先月号の当ページで紹介した「河野浩康さん」は「河野浩泰さん」の間違ひでした。お詫びして訂正いたします。

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができません。あらかじめご了承ください)。

- ①名前(ペンネーム可) ②連絡先
- ③コメントを必ず添えてください。
- ◎Eメールアドレス info@city.kushima.lg.jp



◎伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとう。たくさんたくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん

お便りお待ちしております。

◎藤原孝浩

「くしまのまちを」「ついでに」「ま」ちびんをー!



早朝の水揚げ風景。

正直なところ、最初に研修先を聞いたとき、こう思った。「くしま」って、どこやねん? ネットで調べてみると宮崎の南端で、鹿児島と隣同士の市とのこと。なんとなく、安堵した。というのも、希望とかけ離れた所に派遣されることで有名な漁村派遣研修だからだ。入省2年目の職員が農林水産業の現場へ赴き、身をもって体験することで今後の業務に活かすという趣旨の研修であり、9月の1か月、都井は立宇津の小型定置網漁業者さんのところでお世話になりました。

初日、せっかく見知らぬところを訪れるのだからと、前知識を入れずに来てみると、想像以上に田舎だった。悪い意味ではない。どこを見渡しても海と山に田畑と自然のオンパレード。日ごろ目にしていないせいか、どれも新鮮に映り、澄んだ空気とともに身に沁みだした。訪れた瞬間から感動しているのに、更なる衝撃が…。滞在先は都井岬ということで、ご納得いただけるだろう。車の前に馬が! 最高の出だしである。

研修の1日は毎朝4時ごろ出港し、せっせと網を揚げ、お魚さんをとる。今年の9月は盛漁期ではないものの、日が進むにつれてとれる魚が変わるというおもしろい時期にあたり、多種多様な魚と出会うことができた。港に帰ると、今度は隣町の日井津漁港の市場へと運ぶ。産地の市場は漁業者さんの持ちよる魚種によって営まれている漁法を透けてみることで、

非常に興味深い経験ができた。

午前の残りや午後は釣りや網の補修、網についた牡蠣殻落とし（これは得意!）など。まだまだ強い日差しの下で真っ黒にこげました。そして、夜はおいしいお魚を腹いっぱい味わう。これも重要な研修のひとつです（笑）。

こうした漁業の体験だけではなく、ブリの養殖場や加工場など水産施設の見学のほか、第2高畑山や赤池などへも足を延ばし、串間のまちを存分に満喫。

非常に貴重な体験を通し、串間には多くの魅力が詰まっていることも知った。ただ一昔前には観光地として非常に有名であったが、今では…。という話をよく聞いた。決して観光資源に乏しいわけではない。地域を活性化させるには?

気になったことがひとつ。横のつながりである。各方面にパワフルなプロが数多くおられる。若く行動力のある方もたくさんお会いした。しかし、連携がうまくいっていない。特に情報発信の面で。友人に串間の話をするとだれもが行きたいというが、話を聞く前から知っていた人はいない。もったいない。わたし自身の課題でもあるが、官民や業態にとらわれず、一致協力することが一番の近道ではないでしょうか。

多くの方に大変お世話になり、ありがとうございました。必ず再訪いたしますので、またお会いできることを楽しみに。

想

随想



Profile

ふじわらたかひろ (28歳)

京都府長岡京市生まれ。中高6年間、鹿児島で育つ。東京大学農学部を卒業後、同大学大学院農学生命科学研究科の修士課程を修了。昨年4月農林水産省に入省し、現在、水産庁資源管理部国際課で大西洋・インド洋の漁業管理機関に関する業務を担当。

「岬の駅」都井岬 イベント情報

misakistation toimisaki
「岬の駅」都井岬 TEL 0987-76-1111

都井岬 秋のフォトコンテスト

都井岬の自然風景・野生馬・植物・昆虫の写真など、お1人2枚までご応募いただけます。

- 応募締切=12月28日(金) *消印有効
- 結果発表=平成25年1月11日(金) 午前10時に「岬の駅」都井岬ホームページにて発表。受賞者には直接ご連絡します。
- 作品展示=1月12日(土)~31日(木) 岬の駅1Fロビー
- 応募形態

- ・作品はすべて印画紙(銀塩タイプ・インクジェット両方可)によるプリント。
- ・サイズはA4・2Lサイズのみ。
- ・カラー、モノクロ両方可。
- ・単写真のみ(組写真は不可)
- ・10月1日以降に撮影されたものに限る。



- ・都井岬の自然風景、野生馬、植物、昆虫などの写真を募集。
- *作品の裏面に、住所・氏名・年齢・連絡先・撮影場所・作品のタイトルをご記入したものを貼付してください。

●応募・問い合わせ先=〒888-0221 串間市大字大納字御崎42-3「岬の駅」都井岬 TEL 76-1111

『といくんみさきちゃん』を応援しよう!

ゆるきゃらグランプリ2012で現在、都井岬のゆるキャラ「といくんみさきちゃん」が8,500票を集め、全国62位の位置につけています。町おこしの一環で全国の自治体が前年優勝「熊本のくまモン」の勢いを目の当たりにし、力を入れています。



投票は11月15日まで毎日、パソコン・携帯から応募可能。といくんみさきちゃんにぜひ、投票をお願いします。

*最初に登録を済ませれば、毎日投票することができます。



左記、QRコードをご利用ください!

読者プレゼント
お便りをくださった方の中から抽選で2名様に「レストランお食事券(春駒松花堂弁当)」をプレゼント。
※応募締切は11月30日(金)当日消印有効です。

大東エイサー部のみなさん



今年4月に発足した『大東エイサー部』(顧問・三角順子教諭)。部員は3~6年生までの計30人で『桜エイサー太鼓』の分衛勇介さん(日南市)指導のもと、日々練習に励んでいます。この秋、週に1度は市内外の祭りや福祉施設で舞いを披露。多忙を極めています。部長の野辺郁哉くん(6年)はエイサーについて「見どころは元気いっぴいなどところ。あと『カチャーシー』という手踊りは見ている人も簡単に踊れるので、一緒に楽しんでほしい」と笑顔で話してくれました。

市民憲章

- わたしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
 1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
 1. 健康で働くことに誇りをもち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
 1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
 1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

◎市の木/そてつ ◎市の花/かんな
◎市の鳥/めじろ ◎市の花木/山桜
◎人口 19,841人 (前月比-33人)
男 9,183人 女 10,658人
世帯数 8,375世帯

(平成24年10月1日現在)
*平成22年度国勢調査からの推計人口です。

FROM EDITOR'S

か ごっまふるさと屋台村を視察。素敵な出会いがあった。鉄板焼き屋を経営する24歳の女性経営者だ。「まずはわたしたちが楽しむこと。楽しい気持ちはお客さんに自然に広がるんです」彼女の笑顔に多くのことを教わった。(シ)

10 月は市内各地でイベントが目白押しだった。仕事柄、お邪魔する機会は多いが、ほとんどが『参加者』でなく『取材者』としての立場。ときには仕事を忘れ、家族で参加したい。空しさを感ずるのは深まった秋のせいかな…(サ)

おたよりお待ちしております

◎この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

888-8555
串間市役所総合政策課
情報政策係 行

(No.922/2012.11)

◎ご氏名
フリガナ

年齢/ 歳 性別/ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所

電話 () -



2012年11月1日発行（毎月2回1日・15日発行）

発行／串間市役所

編集／総合政策課情報政策係

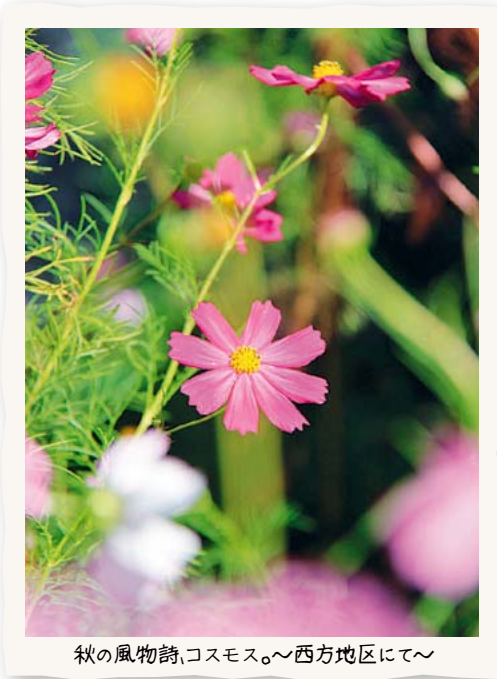
〒888-8555 宮崎県串間市大字西方5550番地

TEL 0987-72-1111 FAX 0987-72-6727

http://www.city.kushima.lg.jp/

Eメール : info@city.kushima.lg.jp

印刷／(有)志布志新生社印刷串間支店



秋の風物詩、コスモス。～西方地区にて～

「短歌」

串間短歌会選（一般投稿歌）

福中の生徒さんから暑中見舞返事も出さず御免なさいね	ゆうゆうの森…坂上ミツエ
長雨に菜園の草生い茂る晴耕雨読も本といねむる	堂園…吉田シヅ子
風涼し輝きゆるる鶏頭の紅いトサカが踊っているよ	有明一区…廣前美佐子
雨風に叩かれながら百日紅それでも耐えて凜と咲きをり	田ノ野…内野ケサオ
台風もことなく過ぎて秋の空こよい十五夜中天に照る	有明一区…大保ミワ

うた ごよみ

「俳句」あさひ俳句会選

院庭や銀杏落葉の照り映ゆる	上町三…川崎忠康
B級のやきそば流行り馬肥ゆる	串間…島田ミネ子
国東の阿吶 <small>あえ</small> の扉秋高し	上小路…木島サイ子
海風の輝やく岬馬肥ゆる	上町一…神戸和子
坪庭の暮らしもなれし浮寝鳥	上小路…本田幾男

*短歌、俳句の投稿は

■短歌 野辺 俊子さん (☎72-3300)

■俳句 本田 幾男さん (☎72-5280)